

進路指導だより

～一人一人のよりよい生活を考えて～

令和5年7月20日発行

茨城県立結城特別支援学校

進路指導グループ

キャリア教育ってなあに？

今、子どもたちには、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力が求められています。この視点に立って日々の教育活動を展開することこそが、キャリア教育の実践の姿です。

学校の特色や地域の実情を踏まえつつ、子どもたちの発達の段階にふさわしいキャリア教育を学校で推進・充実させています。今回は、今年度から小学部で取り組み始めたキャリア教育を紹介します。

小学部におけるキャリア教育としての取組

教科を通したキャリア教育

扱う単元や題材等にキャリア教育的な『何か』を新たに付け加えることは可能か？



単元のねらいを達成するための授業展開の中に、キャリア教育としての価値が潜んでいる場合に、その価値を見だし、それを意識して指導することが、「教科を通したキャリア教育」

【国語】
自分の気持ちを伝えよう



自分の思いを伝えることの大切さを知るために、高等部生の面接を見学したり、映像で見せてもらうなども効果的では…
【主体的に学習に取り組む態度】

小学部におけるキャリア教育としての取組

学ぶことと自己の将来とのつながりを見通すために



- 算数・数学の学習（重さや量、金銭の計算）
- 生活、国語、自立活動（接客を通した、清潔と適切な言葉使い）
- 国語（報告・連絡・相談時の伝え方や記録の書き方）
- 生活単元学習（野菜の栽培と収穫）

単元のねらいを達成するための授業展開の中に、教科等のねらいに応じて高等部生の授業や作業、現場実習の様子の見学を通して、学ぶことの意義と自己の将来とのつながりをもたせる。

高等部生の授業や作業・現場実習の様子を見学する際には、下図の連携申込シートに記入して調整を図ります。

高等部との連携申込シート			
学年		担当者	
単元・題材名		希望日時	
希望内容のポイント 詳しくは裏面に記載の事項を、マニファストの裏面に詳しく記入してください。（1日1枚）			
高等部 担当者		調整後 の日程	



小学部5年生の身だしなみの授業に高等部生が一緒になって参加し、高等部生が意識して取り組んでいる身だしなみを教えている場面です。



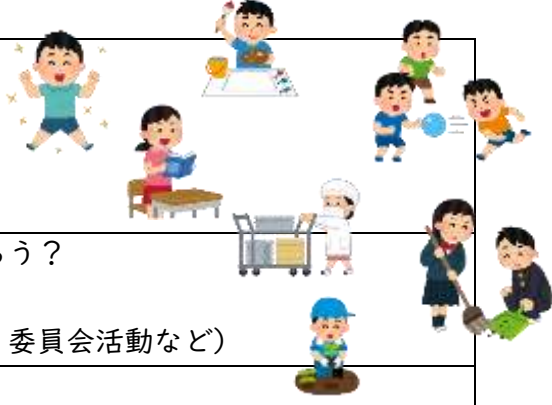
小学部4年生が、高等部の作業学習（ハンドクラフト班）の作業を実際に体験している様子です。

実習先はどうやって決めるの？

6月12日～23日の10日間、高等部2、3年生は第Ⅰ期現場実習を行いました。報告会では、それぞれが経験したこと、頑張ったこと、自分の課題、次回の頑張ることなどしっかり発表する姿が見られました。

さて、本号では、実習先はどのように決めていくのかイメージをつかめるよう説明したいと思います。

現場実習は、卒業後の進路先を決定したり、進路先へスムーズに移行したりするために実施します。現場実習をもとに、自分が行きたい施設はどこか、やりたい作業や仕事は何か、活躍できるかを見定めて、進路を決めていきます。小学部からの学習の積み重ねが進路の実現につながっていきます。

小学部	・いろいろなことを経験、体験しよう。 ・元気にあいさつできるかな？	
中学部	・自分の好きなこと、得意なことは何だろう？ ・働くことって何だろう？ ・自分の役割を果たそう！（手伝い、係、委員会活動など）	
高等部 1年生	・身近な施設や企業を調べよう。 ・働くことを体験しよう。（校内実習、職場体験、デュアル実習） ⇒ 現場実習の実習先の候補を選んでおこう！	
高等部 2年生	第Ⅰ期現場実習 (6月)	・実際にいくつかの施設や企業を経験し、その作業ができるか、自分に合っているか、通えるかなどを見ていきましょう。 ・今までの実習先も合わせ、卒業後に通いたい施設や企業を絞っていきましょう。
	第Ⅱ期現場実習 (10月)	
	第Ⅲ期現場実習 (1月)	
高等部 3年生	第Ⅰ期現場実習 (6月)	・目標をもって実習に取り組むことで、できることが増え、自信がつけます。卒業をしてからも成長し続けられるよう、目標に向かっていく力をつけることが大切です。
	第Ⅱ期現場実習 (10月)	
	第Ⅲ期現場実習 (1月)	

- 卒業後に福祉施設の利用（福祉サービス）を想定

実習先は、本人と家庭で選びます。



施設○○



施設△△

- 卒業後に企業就労を希望

実習先は、本人、担任、進路担当、家庭で相談の上決定します。

企業就労できるかは、実習を積み重ねる中で企業の就労が適切かどうか判断していきます。最終的には採用面接などを経て内定となります。

また、卒業後、企業に就労しても続けられなくなってしまうこともあります。その時には就労移行支援や就労継続支援（A型・B型）を利用し、企業就労に再チャレンジする方法もあります。企業就労が希望であっても、近隣の福祉施設の情報は収集しておきましょう。

福祉施設説明会 7/24、25 に
ぜひご参加ください。
当日参加でも OK です。

